

## 通学路の安全対策について

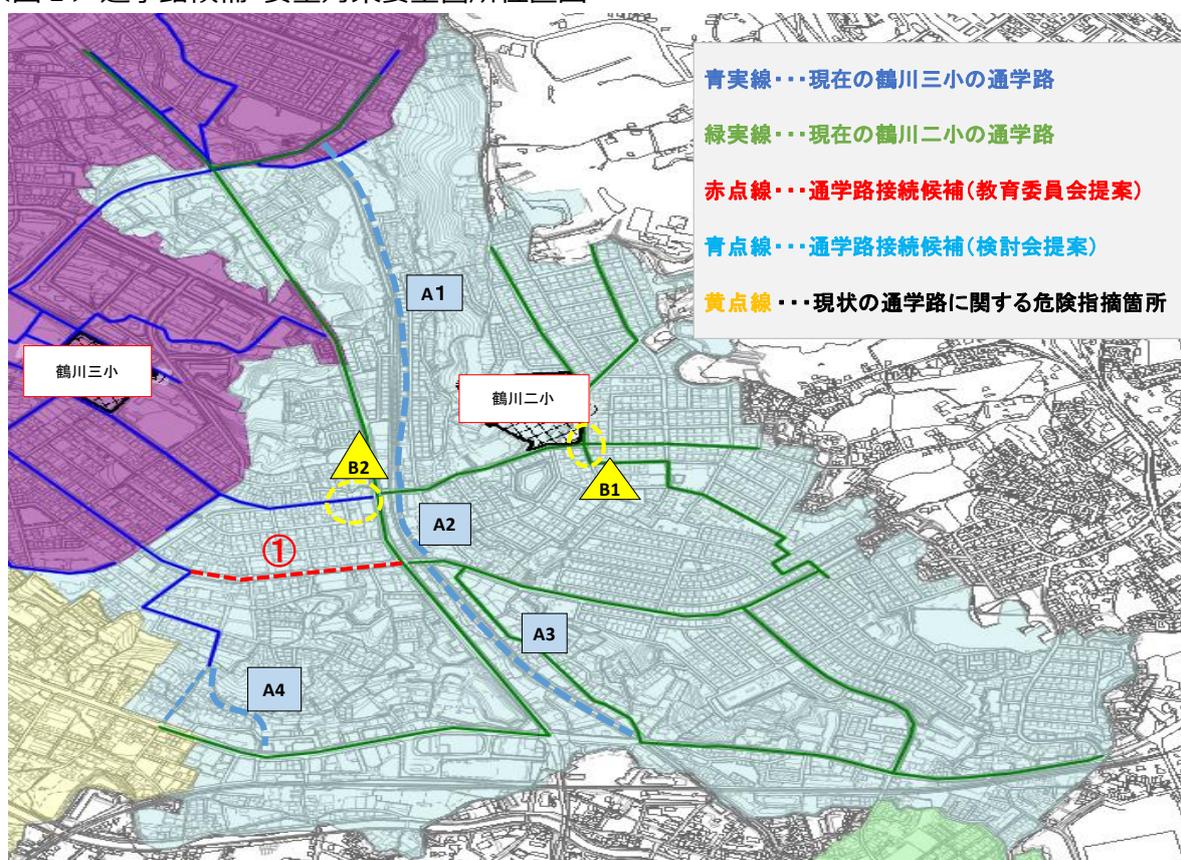
2022年度に行った基本計画検討会では、現在の鶴川第二小学校への通学を想定した、通学路の候補や対策が必要と考えられる場所について、現地確認やワークショップを通じて検討しました。

第8回の推進協議会では、仮校舎となる現在の鶴川第三小学校への通学を想定し、両校の通学路の接続候補となる3つの交差点について、現地確認やワークショップを行いました。

仮校舎期間と新校舎使用開始後それぞれの検討状況について、以下のとおり整理しました。

### (1) 通学路の候補と安全対策要望事項（現鶴川第二小学校への通学【2033年度以降】）

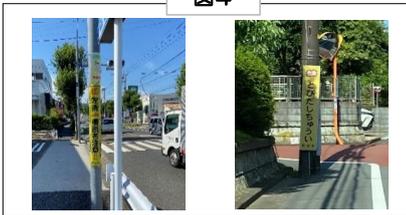
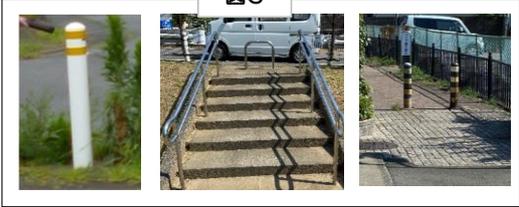
＜図1＞ 通学路候補・安全対策要望箇所位置図



＜図2＞ 安全対策要望事項のまとめ

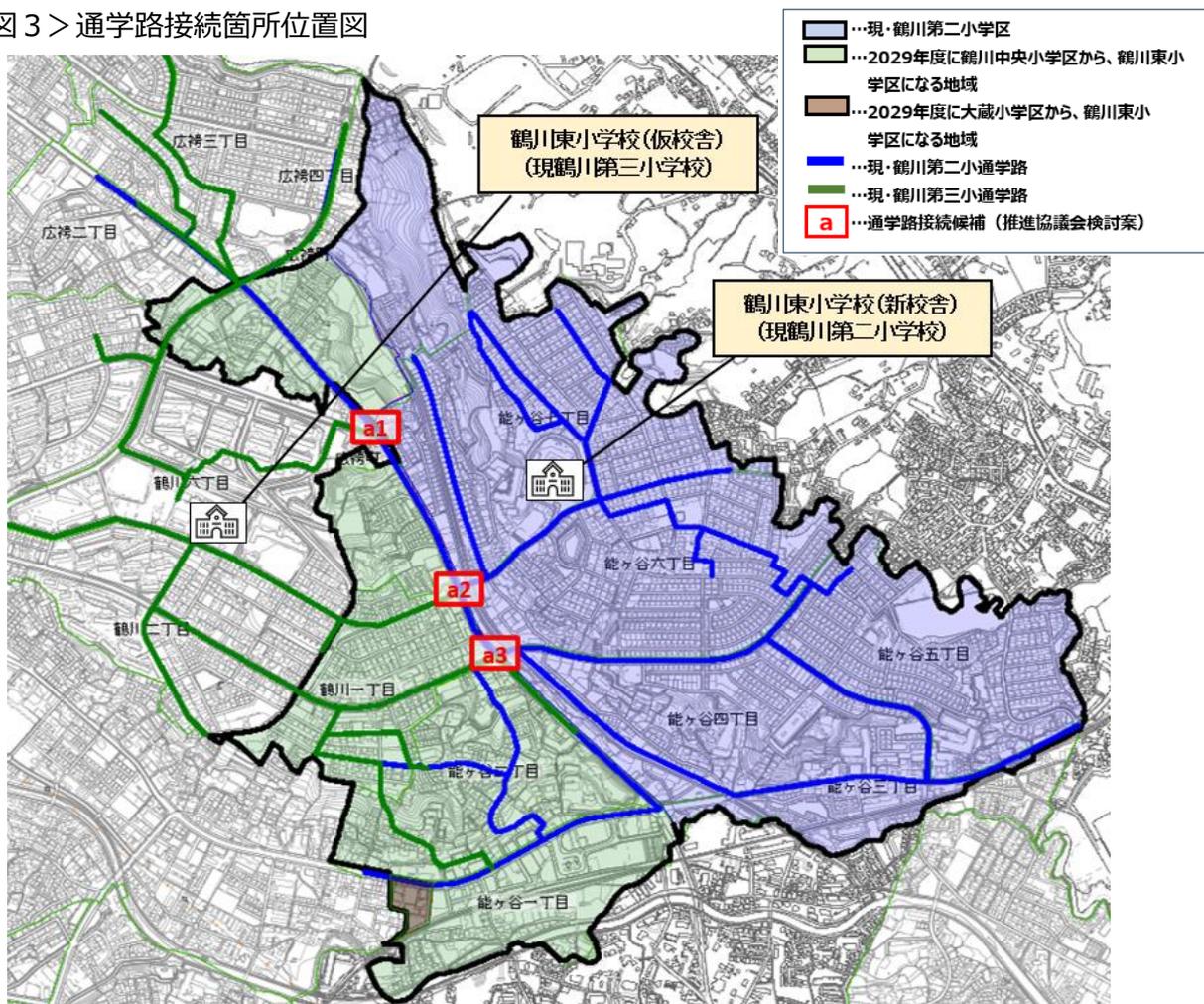
委員指摘内容	該当する確認箇所	要望の方向性
1 道路の片側を通学路にすべき	①	通学路として指定するかどうか検討（道路管理者への要望事項なし）
2 店舗への出入りの車が危険	①	店舗に出入り口を明確化する 安全対策を依頼 （ガイドポスト【図1】の設置等）
3 交通量が多い	①・A4西側 ①・A4東側 ①・B1	（交通量が多く、路側帯が狭い場合） 道路管理者にて路側帯内の安全確保 （ポストコーン【図1】設置等）



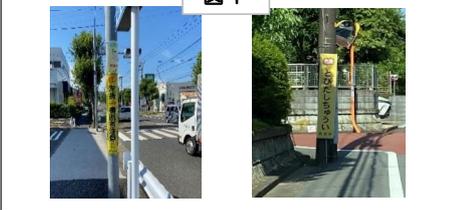
4	バス左折時の横断が危険	①	待機場所の安全確保は実施済みのため、PTAや地域ボランティアによる旗振りを依頼
5	歩道を走る自転車	①	<p>道路管理者にて自転車が車道を走る対策（自転車ナビマーク【図2】等） 自転車のスピード抑止策（「自転車スピード落とせ」等の注意看板【図3】）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>図2</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>図3</p>  </div> </div>
6	暗い（通行の安全性）	A1	道路管理者にて照度の確保（街路灯設置検討）
7	暗い（不審者）	A1	安全確保（警察及び見守り隊にてパトロール）
8	交差点を横切るバイク（直進方向はバイク不可）	A1	<p>道路管理者にて注意喚起（「歩行者注意」などの注意看板【図4】設置）</p> <div style="text-align: center;"> <p>図4</p>  </div>
9	周囲に高い壁が続く（人目がない・子どもが逃げ込む場所がない）	A1	警察及び見守り隊にて安全確保（パトロール等）
10	自転車がが多い	A1	（自転車のスピードが出ている場合） 道路管理者にて自転車のスピード抑止策（「自転車スピード落とせ」等の注意看板【図3】）
11	横断する道路に出たところに横断歩道がない（設置してほしい）	A2	<p>警察にて横断歩道の設置、 または道路管理者にて 歩行者横断指導線【図5】の設置</p> <div style="text-align: center;"> <p>図5</p>  </div>
12	見通しが悪い（カーブ）	A4西側	道路管理者にて注意喚起（「歩行者注意」などの注意看板【図1】設置）
13	見通しが悪い（民家のせり出し）	A4西側	道路上に過度にせり出している樹木等については道路管理者に手所有者にせり出し指導
14	信号待ちスペースが狭い	B1・B2	<p>警察に時間変更を要望。 待機場所安全対策（ポラード【図6】設置等）</p> <div style="text-align: center;"> <p>図6</p>  </div>
15	信号機下に横断抑止柵を設置してほしい	B1	道路管理者に設置できるか相談
16	樹木が視界を遮る	B2	道路管理者にて樹木剪定
17	特殊な形状の十字路（一方の直進がずれていて、巻き込み等の事故懸念）	B2	地域ボランティア・PTA等に旗振りを依頼

(2) 通学路の候補と安全対策要望事項（現鶴川第三小学校への通学【2029～2032 年度】）

<図 3> 通学路接続箇所位置図



<図 4> 安全対策要望事項のまとめ

	委員指摘内容	該当する確認箇所	要望の方向性
1	運転者への配慮として交差点に照明があると良い（横断者の視認性を高めるため）	全体	照度が足りているか道路管理者に確認を検討
2	登下校時の見守り人員が必要ではないか	全体	新しい通学路案が確定後、見守りが必要な箇所の選定と人員体制を学校と保護者組織等で検討
3	どの横断歩道を渡るか決めておく必要がある	全体	歩き方の重点指導箇所を学校で検討
4	通学路となる予定の周辺住民への周知が必要	全体	2028年度末までに新しい通学路に関する情報を町内会・自治会に周知することを検討
5	横断歩道の青信号の時間が短い	a1	青信号の時間調整が可能か警察に相談
6	坂道のため、運転者から歩行者が見えづらい	a1	運転者に対する注意喚起看板の設置（【図 1】）について道路管理者に相談 

7	信号待ちをする位置を表示すべき	a1	該当する位置表示が可能かどうかを警察に相談。傾斜による信号機の視認性の問題であれば角度調整の可否を警察に相談。
8	渋滞で横断歩道に車が跨って停車するときがあり危険	a1	運転者に対する注意喚起看板の設置（【図1】）について道路管理者に相談
9	下り坂でスピードが出てしまうため、運転者に対し通学路である注意喚起が必要	a1	運転者に対する注意喚起看板の設置（【図1】）について道路管理者に相談
10	横断待機場所にガードレールがあると良い	a2	設置の可否について道路管理者に相談
11	コープや郵便局の駐車場から出てくる車からの安全確保が必要	a2	来店者に対する注意喚起の掲出を店舗に依頼することを検討
12	信号待ちの児童が溜まってしまう恐れがある	a2	交差点での児童の滞留を防ぎ、待機空間確保のため通学経路の分散を検討
13	横断歩道を渡ってそのまま坂を上るより、郵便局の交差点の裏道から坂を上る方が良い	a3	該当する道は公道ではないため、通学路として指定するか検討が必要。指定する場合は地権者に要説明
14	下り坂の交差点であるため、車や自転車のスピードが出て危険	a3	交差点付近での対策（運転者に対する注意喚起看板の設置、カラー舗装の実施）を道路管理者に相談